



発行所  
北東白石まちづくり協議会  
地域情報広報委員会  
札幌市白石区北郷3条12丁目4-1  
北都地区会館  
TEL011-875-3077  
FAX011-875-7969

# 「白石歴史講座」開催 講師に尾西義夫さん

## 「北都に生きる」北都の歴史に愛着を込め語る

11月24日（木）14時より白石歴史講座「北都に生きる」が、講師に「北都に生きる」を出版した尾西義夫氏を招き、北都地区会館において開催されました。

広報さっぽろ11月号の街かど掲示板でもご案内の通りですが、北東白石地区の発展の歩みについて書かれた「北都に生きる」を読み、白石の歴史を語る会（柴会長）が白石歴史講座の一環として企画、著者の地元での開催の運びとなり、白石区ふるさと会（武藤会長）と合わせて主催し、北東白石連合町内会（関会長）の後援での開催となりました。

尾西氏は「自分の話だけではなく」と言って、著書を増刷、来場者に寄贈。80名の来場者がありました。

当日は退院が遅れ医師に外出許可をもらっての講演でした。氏の、「年長は無論、同年代の方も亡くなっており、古き時代を知っている人がいなくなってきた」。その思いが何か残しておきたいとして、「北都に生きる」へと繋がっていく。・・・

淡々とした語りながら、郷土への思いは熱く、2時間、時間いっぱい講演でした。



歓迎！ ブータン国王ご夫妻 来日

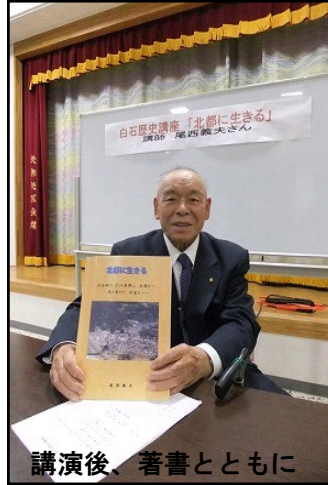


私たちにさわやかな感銘を与えてくださいました。

続：編集後記へ

大谷地の よしの原野に 北都たつ  
光を受けて いま栄えつつ

上記は「北都に生きる」の表紙の載せられていた和歌です。



講演後、著書とともに

本文にも「この地域は低湿で、元は大谷地原野と言い遠く米里地域までよし原が続き、毎年のように、よし原を焼くので夜は山火事のように赤々と燃えていた」と記しており、「ここ北都も、近代化の光を受け、人の努力と重なり、住みよい町

へと変わり、今なお栄えつつある。暗いランプ生活の頃を思う時、感無量である」と記し、歌の背景がしのばれる。

昭和5年大谷地に生まれ、農業に従事し、その後、尾西商店を創業、実業家として活躍。

地域にあっては、北都土地区画整理組合副理事長をはじめとして、消防団、民生委員、町内会長、お寺の総代などなど、地域と共に生き、地域のリーダーとして生きてきた実感であろう。

「人間として、最も大事なことは、社会に奉仕すること。人として社会に生きている以上、これは人の道」氏の信条としてこう述べている。





## 北都明生会40周年記念式典・祝賀会開催

去る9月25日(日) 正午より北都地区会館に於いて、北都明生会創立四十周年記念式典が開催されました。当日は、記念式典にふさわしく来賓会員含め93名の参加がありました。

始めに、佐藤 透明生会会長(8代目)より「記念式典が開催出来た事の感謝と、創立時の会長・役員ならびに歴代会長・役員のご苦労に思いをはせ、今後の発展に努力したい」との挨拶がありました。



その後、今回の式典への寄付を戴いた方に感謝状、役員永年勤続者・永年会員9名に表彰状の贈呈があり、ご来賓の祝辞をいただきました。

続いて、ご来賓の音頭で祝賀会を開催、飲み、食べるほどに、また、混声合唱・合唱・踊り・フラダンス、テナーサクスのあまいメロディー、カラオケなどで盛り上がり14時30分、ご来賓の万歳三唱で式典・祝賀会の幕を閉じました。

## 北白石地区センター文化祭

11月5日(土)、6日(日)に第25回北白石地区センター文化祭が催されました。5日は、作品展示サークルということで、1階ホールに於いて、生け花、着付け、手編み、押し花、絵手紙、アートフラワー、裂き織り、陶芸、ペン習字、パッチワーク、和紙絵画、13のサークルによる作品の展示と一部作品の販売及び体験コーナー等があり大勢の人達で賑わいました。

また2階では、お茶室が設けられ芳和会の人々が点てた、抹茶を一服し、昼食には、豚汁とおにぎり。おやつには、綿あめ・ポップコーン6日は、人形劇団グ・こぶたによる人形劇「だるまちゃんとなんごちゃん」。絵本「ばけっこばけっこ」。パネルシアター「だーれ」。紙芝居「だんごどっこいしょ」。ボードビル「はらぺこあおむし」。沢山の幼児、子ども連れの親子が見て感動していました。

文化公演会ということで、吹奏楽演奏会札幌市立北都中学校吹奏楽部の演奏、北海道札幌白陵高等学校吹奏楽部の演奏最後に両校合同で「うえをむいて歩こう」を演奏しました。午後からは、地区セターを利用している、20のサークルによる舞台発表会です。大正琴、フラダンス、詩吟、日本舞踊、カラオケ合唱、オカリナ演奏、民謡、懐メロ体操、カラオケ、剣道、沖縄空手、ジャズダンス、皆さん衣装に、凝ってアイドルに成りきり、楽しいひと時の発表会でした。

## 社協25周年記念「一日地域の茶の間」スペシャル」開催

北東白石地区「社協」の25周年を記念して、「一日地域の茶の間スペシャル」を開催致しました。

H23年10月15日(土) 10:00~16:00  
北都地区会館 一階ホールにおいて各種のサークルの発表、大正琴演奏、フラダンス、合唱、演武、日本舞踊や劇団一揆のお芝居、川北小の金管バンド演奏など、一日楽しく過ごしていただく企画が沢山。廊下には書道の作品展もありました。

お昼は売店でカレーライスやイモもち、おしるこもありテーブルを増やして楽しい食事タイム。

ご自宅の茶の間にいるように、一日気軽に楽しく過ごしていただきたい。これが「地域の茶の間」の考えです。出入りも自由で、多くの方がご参加下さいました。川北小のバンド演奏は楽器の運搬、生徒の移動など大変でしたが、出演頂きました方々、朝から準備をしてくれたスタッフの皆さんに感謝です



## らくらく介護体験講座

11月11日(金) 13:30より北都地区会館において「福まち」主催による市民講座「らくらく介護体験講座」が開催されました。

当日は(財)札幌市在宅福祉サービス協会より派遣の二名の講師に実地指導していただきました。

参加された方は、お話の後、二人一組で実際に介護されたり、介護してみたり、楽にできる立ち上がり介助の方法、寝返り解除のこつ、起き上がり介助の仕方、歩行介助、車いす介助のコツなどプロの技で実体験を学びました。



いつ身近で起きるかもしれない時、とてもためになる、貴重な体験をされました。



北白石地区センター文化祭の様子 右は作品展







**ちょっといい話**

**川北：久保田隼斗君表彰受ける**

11月13日（日）白石区青少年育成委員会連絡協議会全委員研修会に於いて「白石区感心な青少年表彰」で、川北地区の久保田隼斗（高3）さんが、表彰されました。

**札幌市青少年育成大会で 2名表彰を受ける。**

札幌市青少年育成大会が、去る11月19日かでの2・7で行われました。

その中で札幌市優良青少年の部で諸越由梨さん（北都なかよし子ども会、写真右）、育成者の部では、菅野祥子さん（東川下子ども会）が、長年の子ども会活動に寄与され受賞しました。おめでとうございます。



その後、テーマとして「子どもの声を聴き、いま生きる姿を受とめる」という題目で教育大教授の福井雅英さんの体験談・子どもとの寄り添い方、3・11以降の人と人との絆、命の大切さ、お互い支えあうコミュニティなど大変貴重なお話を聴くことが出来ました。

**函館本線平和駅建設促進期成会総会**

平成3年9月に千歳線平和駅や柏山人道橋に関する期成会が作られ、その後平和駅舎が出来、無人化から有人化駅となり、人道橋もシェルター付きの立派な人道橋へと架け替えられました。

エレベーターも南北と平和駅の3基が付けられて大変便利になりました。

これも期成会が要望書を出し続けて来たのが良い結果として実ったものです。

今後も函館本線の停まる駅としてJRにも陳情してまいります。1日5000人以上、乗降客の増がポイントです。皆さん大いに利用してください。



**JR白石駅“思い出レンガ”完成**

JR白石駅思い出レンガプロジェクトで制作が進められてきた①つむつむレンガ②思い出レンガが完成し、11月24日に除幕式が行われました。

①は11時より北口広場②は11：40より南口広場で行われました。完成おめでとうございます。

平和駅の隣の駅ですが平和駅も白石駅のように函館本線も停まる駅になったらいいですね。

**行事予定案内**

行 事	開催日	時 間	場 所
北都餅つき大会	12月4日	10.00～	北都地区会館
三世交代交流クリスマスの集い	12月11日	10.00～	北白石地区センター
歳末特別警戒パトロール出陣式	12月18日	10.00～	北都地区会館
白石区新年互礼会	1月4日	16.00～	札幌フローラ
北都町内会新年会	1月8日	正午～	北都地区会館
川下町内会新年会	1月8日	13.00～	川下会館
東川下町内会新年会	1月8日	14.00～	東川下記念会館
川下団地自治会新年会	1月8日	18.30～	つぼ八(厚別)
白石区成人式	1月9日	14.00～	コンベンションセンター
違法駐車防止パトロール	1月12日	19.00～	川北・東川下エリア予定
社協ニューイヤーコンサート	1月14日	13.30～	北都地区会館
東川下団地自治会新年会	1月14日	19.30～	つぼ八(厚別)
川北町内会新年会	1月15日	13.00～	川北会館
北東白石社協新年会	1月19日	18.30～	北都地区会館
雪あかりのまちアイスクヤンドル	1月20日	17.00～	平和駅前通り
北東白石連町新年会	1月22日	正午～	川北会館
日赤北東白石分団新年会	1月25日	11.00～	北都地区会館
雪遊びフェスティバル	2月5日	10.00～	川下公園

**ニューイヤーコンサートのお知らせ**

北東白石地区社会福祉協議会が毎年行っております「ニューイヤーコンサート」のご案内です。

とき：H24年1月14日（土）13：30～15：30  
ところ：北都地区会館 1階ホール

出演：今回の内容はスタンダードジャズの曲を中心に、人々の心を揺さぶるジャズシンガー「富岡かおり」さんをお招きし、伴奏はアコースティックギター演奏の田中英明さんです。お楽しみに。

**編集後記**

◆11月15日～20日迄の日程で、ブータン国王夫妻が、国賓として来日し、明治神宮などを訪問し、多くの国民から歓迎を受けた。◆17日国会で演説を行い、東日本大震災について「いかなる国の国民も決してこのような苦難を経験すべきではありません」とした上で、「しかし仮にこのような不幸からより強く、より大きく立ちあがれる国があるとすれば、それは日本と日本国民だ」と語り「ソナカ語」で祈りを捧げた。◆ブータン王国は、ヒマラヤ山脈の東端に位置し、仏教国で国土面積は九州とほぼ同じ、首都はチンブー、主要産業は農林業、電力。立憲君主制でジグメ・ケサル・ナムグル・ワンチュク国王は2006年に王位継承しました。ブータンは国内総生産（GDP）など経済や物質的な豊かさで測るのではなく、国民総幸福量（GNH）精神的な豊かさを目指すべき、という考え方が背景にあります。

◆伝統的な社会、文化や民意、環境にも配慮した「国民の幸福」の実現を目指す政策を進めている。今回の訪問を通じて、国王夫妻は将来目指すべき日本の姿を示してくれたのかもしれない。